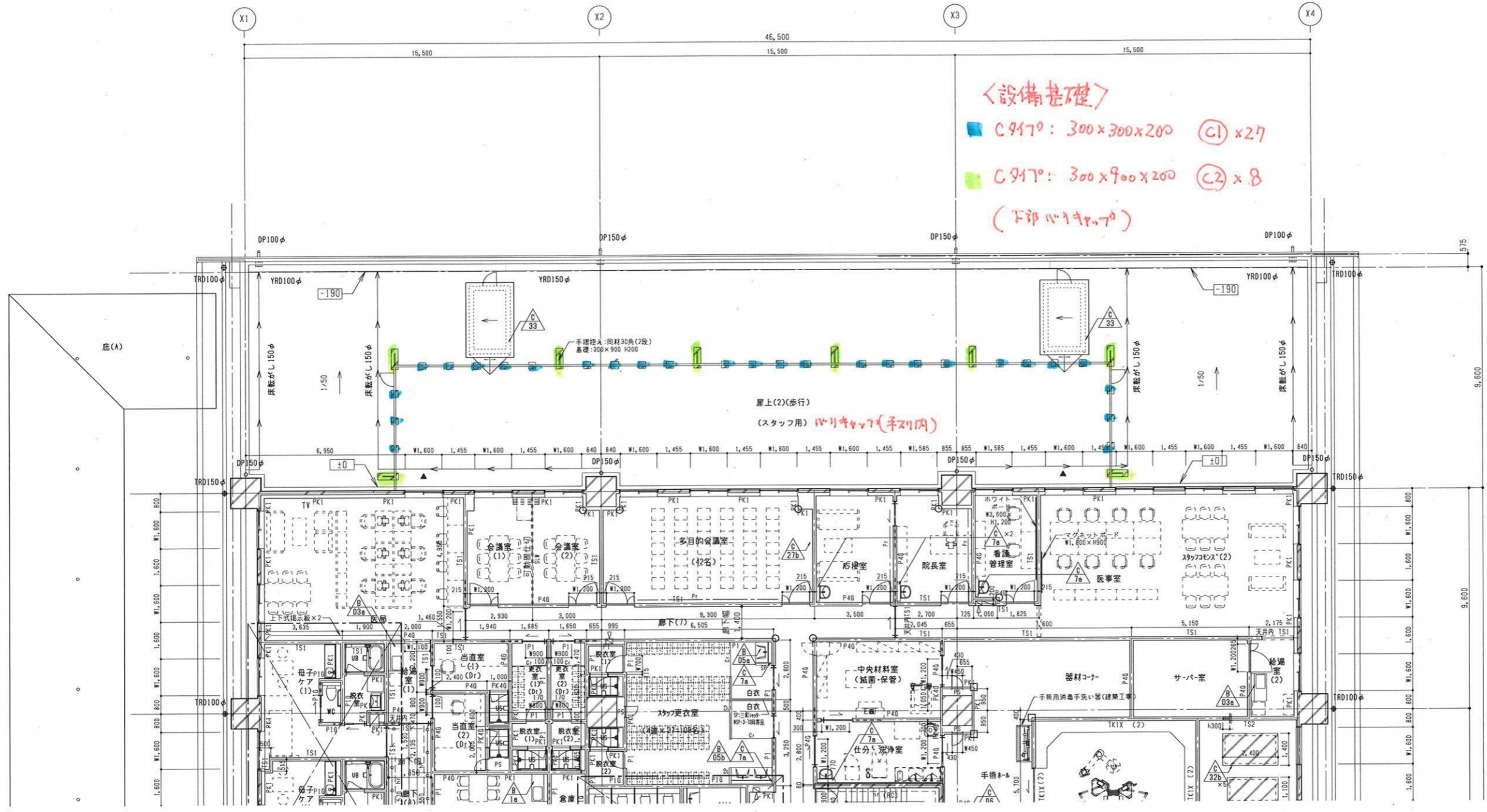


<設備基礎>
 ● A. 717° : 400 × 400 × H600 (A1) × 17
 ■ " : 1300 × 1500 × H600 (A2) × 1

記号凡例リスト			
種別	表示記号	呼出記号	
一般間仕切り壁	壁符号		壁符号は裏仕切りによる
コンクリート(柱・壁)	[1/50以上]		
スチールパーティション(可動間仕切り)	SP		
スライディングウォール(移動間仕切り)	---		詳細図による
シャッター	SS		
固定防煙垂壁	-I-III-		***は高さを示す
可動防煙垂壁および操作ボックス	-K-III-		***は高さを示す
点状床誘導表示	○		
線状床誘導表示	▬		
補助取水栓・屋内消火栓ボックス	△	40a	
補助取水栓・屋内消火栓ボックス(消火栓ボックス併設型)	△	40b	
埋込型消火器ボックス	△	39	
半埋込型消火器ボックス	△		
床置型消火器	S		
タラップ	△		
背かご付タラップ	△		
機械基礎	△	32	
縦型トレイ(TRD)	TRD	TRD150φ	*特記無き限り100φ用
中継トレイ(CRD)	CRD	CRD150φ	*特記無き限り100φ用
横型トレイ(YRD)	YRD	YRD150φ	*特記無き限り100φ用
壁隠(DP)	DP	DP150φ	
オーバーフロー管	OF50φ		
横引き雨水管(天井内)	150φ		*特記無き限り100φ
横引き雨水管(床下)	床下150φ		*特記無き限り100φ
ピクチャーレール	Pr	△25	
カーテンレール (R加工)	Cr	△35	
点滴フック	F	△34	
点滴レール	Tr	△34	
MVB (FL~CHまで)	△		
壁面保護材	△	18a	
壁面台車摺	Dg	△18b	
壁付手摺	-hr-	△17	
コーナーガード(硬質樹脂)	△	13	
コーナーガード(MVB用)	△	13	
コーナーガード(スチール)	△	13	
マグネットボード			本体: 13 S+複合板加工(コーキング+両面接着併用) 捨板: 13 アルミ複合板、M4ビス+カールプラグ

質疑 No.9 回答①



〈設備基礎〉
 ■ C9170: 300x300x200 (C1) x27
 ■ C9170: 300x900x200 (C2) x8
 (F印は1ヶ所)

種別	表示記号	呼出記号
一般間仕切壁	壁記号	壁記号は間仕切りによる
コンクリート(柱・壁)	[1/50以上]	
スチールパーティション(可動間仕切)	SP	
スライディングウォール(移動間仕切)	==S==	詳細図による
シャッター	SS	
固定防煙垂壁 ※***は高さを示す	-I-***-	
可動防煙垂壁および操作ボックス ※***は高さを示す	-K-***	
点状床誘導表示	⊙	
線状床誘導表示	≡	
補助取水栓・屋内消火栓ボックス ※特記無き限り設備工事	△	40a
補助取水栓・屋内消火栓ボックス(消火栓ボックス併設型) ※特記無き限り設備工事	△	40b
埋込型消火器ボックス	△	39
半埋込型消火器ボックス	△	
床置型消火器	S	
タラップ	△	
背かご付タラップ	△	
機械基礎	△	32
旋型ルーフトレイン(TRD) ※特記無き限り100φ用	TRD	TRD150φ
中継ルーフトレイン(CRD) ※特記無き限り100φ用	CRD	CRD150φ
埋込ルーフトレイン(YRD) ※特記無き限り100φ用	YRD	YRD150φ
笠越(DP) ※特記無き限り100φ	DP	DP150φ
オーバーフロー管 ※特記無き限りSUS 50φ 2-UE	OF	OF50φ
横引き雨水管(天井内) ※特記無き限り100φ	150φ	
横引き雨水管(床下) ※特記無き限り100φ	床下150φ	
ピクチャーレール	Pr	△ 25
カーテンレール (R加工)	Cr	△ 35
点滅フック	Tf	△ 34
点滅レール	Tr	△ 34
MVB (FL~CHまで)	△	
壁面保護材	△	18a
壁面合巻摺	Dg	△ 18b
壁付手摺	ht	△ 17
コーナーガード(硬質樹脂)	△	13
コーナーガード(MVB用)	△	13
コーナーガード(ステンレス)	△	13
マグネットボード 本体: t3 S1 複合板加工(コーキング+面番着併用) 捨板: t3 アルミ複合板、W4ピス+カウルプラグ		



質疑No.9 図巻②